

社会福祉法人 山ゆり会

医療、福祉



一人ひとりが自分らしく生きられるよう、
キャリア形成できる取組を策定

■法人概要

設立：1993年4月
本社所在地：守谷市
代表者：理事長 松山 岩夫
常用労働者数：女性119名、男性7名、計126名
役員に占める女性の割合：71.4%（5/7(人)）
管理職に占める女性の割合：88.9%（8/9(人)）
平均勤続年数：女性5年、男性9年
平均残業時間：8時間/月
有給休暇取得率：91%
育児休業取得率：女性90%、男性0%（対象者なし）
（令和3年1月時点）

これまでの取組

順調に採用もできており、有資格者も充足している。産休・育休の取得及び復帰も順調、離職者や時間外勤務も少なく、管理職もほとんどが女性、男女間の賃金格差もない。
さらに、従業員の意見を吸い上げ、働きやすい職場づくりに向けた、人員配置の見直しや、入職月からの有給休暇付与、時間単位で有給休暇取得を可能とするなどの様々な取組を実施している。

現在の課題

自分のキャリア形成について関心がなく、自分が何をしたいのか、どうありたいのか等を意識していない職員が多いことが課題であった。

新たに設定した目標・取組

一般事業主行動計画 概要

計画期間：令和3年4月1日～令和7年3月31日

■目標：全従業員の研修受講回数を延べ355回実施する

■現状課題：1.活躍は進んでいるが、キャリア形成の支援の取組が不十分である。
2.階層別研修体系は構築しているが、具体的内容の精査が行われていない。

■取組内容

1. 初年度は、職員の自己理解に向けた取組を実施し、法人にとって必要な研修が何か検討する。
2. 2年目は、初年度の検討を基に、研修カリキュラムを作成する。
3. 3年目は、多様な受講方法を取れるよう、オンラインや録画対応等の準備を整える。
4. 4年目は、研修を実施する。また、受講状況を確認し研修内容の精査、次年度に向けての計画立案をする。

■策定に当たっての工夫

女性が活躍するための制度や環境は既に整備されている。さらに活躍を推進するために、職員一人ひとりが、キャリア意識を高め、自分が描いた「数年後にありたい自分」となる為に今、何が必要か、どうしたら良いか等を意識してもらうための研修を開催することで、職員のキャリアアップを促進する。

期待する効果

結婚・出産といったライフイベントに直面した時にも、自立的な選択をできるために、キャリア意識の向上や研修カリキュラムの充実を目指す。職員一人ひとりが、より自信と余裕を持って働ける職場になることを期待する。

■代表メッセージ

保育業界でも大きな課題となっている人材不足の問題解決に向けて、法人としては働き方改革並びに採用戦略に特化してここ数年取り組んできたことで、その成果が表れ始めてきた。ただ、同時に人材育成の課題も表面化し、キャリアパス制度の構築なども並行して行ってきたが正常に機能するまでの段階までとはいってなかった中で、当事業に参加する機会を頂き、研修制度の在り方について改めて考えることができたこと、整えるためにスタートラインに立てたことはとても大きな成果となりました。制定した行動計画に基づき、しっかりと取り組んでいきたいと思っております。



法人本部長
松山 圭一 さん